

ポートフォリオを評価する

北海道家庭医療学センター
山田 康介

今日みなさんと ディスカッションしたいこと

- 研修医が提出してきたポートフォリオ。
何を基準に、
どのように読み(評価し)、
どのようなフィードバックを返すべきか？

流れ

1. ミニレクチャー
 - 北海道家庭医療学センターにおける
ポートフォリオの作成・評価の概要
2. グループワーク
 - 提出されたポートフォリオの事例(2例)に
ついて実際に読み、問題点を整理
3. ミニレクチャー
 - ポートフォリオの評価について(提案)
4. グループワークと発表
 - ミニレクチャーを参考に、問題点に対する改善案を考え、発表

1. 北海道家庭医療学センターにおける
ポートフォリオ作成・評価の概要

私たちの特徴

指導医も研修医もばらばら
しかも各診療所少人数

各診療所
における
個別指導

「PF評価委
員会」にお
ける評価

フィード
バック

個別指導

- 症例カンファレンス
- PF検討会
- 指導医から提出可、の評価を得たら、
PF評価委員会へ提出

PF評価委員会

- 月1～2回開催（TV会議）
- 3週間のプロセス
 - 各テーマにつき2名の担当委員
 - 担当委員個人による評価（1週目）
 - 担当委員2名による評価のすりあわせ（2週目）
 - 委員会全員によるディスカッション（3週目）
 - 委員会において短時間で評価結果を決定
- 指導医のポートフォリオ作成指導、評価の標準化や学習の場にもなっている。

**3週間のプロセスは
全てWeb上で**
(例：サイボウズ、Google Document。)

その他の仕掛け

- FamReF（Family Medicine Resident Forum）
 - 月1回のTV会議症例検討会
- 拡大FamReF
 - 年2回の全レジデントによる学習会
 - Show Case ポートフォリオ発表会も行う

各施設の事情に合わせた
工夫を！

ポートフォリオ、
評価のポイント
(提案)

評価のポイントは大きく2つ

- 内容
- 形式

内容

- 研修目標に沿った事例・症例か？
- 「なぜこの事例を選んだのか？何を学んだのか？」にこだわってかかれているか？
- 事例の報告は適切か？
- 研修目標に基づく事例の考察が深く行われ、研修医が研修目標を達成しているといえるか？
- 図表は本文を説明するための適切なものが選ばれているか？

形式

- このポートフォリオの読み手は誰か？
- 心地よく読める形式で
 - 事例を選んだ理由
 - 事例の報告
 - 考察
 - Pearls
 - 参考文献

- 誤字脱字
- 改行、段落の付け方
- 記載の揺らぎ
 - 英語と日本語の混じった身体所見
 - 薬剤の記載が一般名であったり商品名であったり…
- A4 2枚以内に文書がまとめられているか？
 - 短く端的にまとめる作業でより学びが深まる

実際に問題となりやすい具体例：

お手元のポートフォリオ

「高齢者の入所に際して家族カンファレンスを開催し、家族会議における仮説の重要性を学んだ事例」

をご覧ください。

まとめ

- 作成と、評価とフィードバックの体制
 - 各施設の事情に合わせて工夫を！
- 評価
 - 「何故この事例を選んだのか？何を学んだのか？」の重要性
 - 内容、形式ともにここにこだわり煮詰めることが最重要…